

なかつ市議会だより

令和5年
3月議会
5月臨時会

議長・副議長決まる



議長 相良 卓紀



副議長 松葉 民雄

(5月15日付就任)

市民の皆様には、日頃から中津市議会に対しまして、ご理解とご協力をいただき、心より御礼申し上げます。

私たちは、このたび中津市議会議長並びに副議長に就任いたしました。大変光栄に存じますとともに、身の引き締まる思いでございます。

微力ではありますが、中津市のさらなる飛躍のために、全力を傾注してまいります。

二元代表制の一翼を担う市議会として、その役割と責任の重さを自覚し、安全・安心で住みよいまちづくりを目指し、議員一同全力で取り組んでまいります。

これからも市政方針に対し、我々24名の議員が多くの市民の皆様の声を聞き、その声を届け、市民の立場に立って市政運営をチェックし、提言を行っていきます。「夢と希望の持てる中津市づくり」に向け、市民と行政と、そして私たち議会が「オール中津」で、一体となって取り組んでいく所存でございます。

今後とも皆さまの一層のご指導とご鞭撻、そしてご協力を賜りますようお願い申し上げます。



「なかつ市議会だより」は、中津市ホームページにも掲載しています。

<http://www.city-nakatsu.jp>

なかつ市議会だより

検索



発行／大分県中津市議会

発行年月日／令和5(2023)年6月15日

新生 中津市議会

任期：令和5年5月2日～令和9年5月1日（*写真は年齢順です）



つねが しんたろう
恒賀 慎太郎
S29.9.6



ふじの えいじ
藤野 英司
S28.1.18



すみ よしおみ
角 祥臣
S27.12.17



あらか き
荒木 ひろ子
S26.5.21



みかみ ひでのり
三上 英範
S25.5.1



かわうち やちよ
川内 八千代
S24.1.23



まつば たみお
松葉 民雄
S34.6.24



ほんだ てつや
本田 哲也
S33.12.11



なかにし のぶゆき
中西 伸之
S33.9.12



ふるえ しんいち
古江 信一
S32.2.21



おすみ としこ
小住 利子
S31.4.8



さがら たかのり
相良 卓紀
S31.2.12



ちぎら たかゆき
千木良 孝之
S38.4.24



きさぬき よしこ
木佐貫 佳子
S37.12.24



きのした もとのぶ
木ノ下 素信
S37.5.19



おおつか まさとし
大塚 正俊
S37.2.22



はやし ひであき
林 秀明
S35.1.4



おくむら かずよし
奥村 一義
S34.9.11



ふちの まき
淵野 真己
S56.10.27



すが かなこ
須賀 要子
S52.3.30



おおうち なおき
大内 直樹
S51.10.16



やまかげ ともかず
山影 智一
S48.8.11



みえの たまえ
三重野 玉江
S47.4.29



さがら あすか
相良 亜寿香
S46.2.3

会派名	人数	所属議員
前進	6	※林 秀明・角 祥臣・恒賀 慎太郎・古江 信一・奥村 一義・淵野 真己
清流会	5	※木ノ下 素信・相良 卓紀・本田 哲也・三重野 玉江・大内 直樹
市民の会	4	○大塚 正俊・木佐貫 佳子・千木良 孝之・須賀 要子
日本共産党	3	※荒木 ひろ子・川内 八千代・三上 英範
ほんき	3	◎中西 伸之・藤野 英司・相良 亜寿香
公明党	2	※松葉 民雄・小住 利子
豊の風	1	△山影 智一

会派別名簿

◎は会派会長、○は会派副会長、※は会派代表者、△は少数会派代表者

議会新人事 決まる。(5月15日臨時会)

総務企画環境委員会 8人

総務部、企画市民環境部、会計課、議会事務局、選挙管理委員会及び監査委員の所管に属する事項並びに他の常任委員会の所管に属しない事項

- 委員長 恒賀 愼太郎 (前進)
副委員長 荒木 ひろ子 (日本共産党)
- 委員 角 祥臣 (前進)
相良 卓紀 (清流会)
小住 利子 (公明党)
中西 伸之 (ほんき)
本田 哲也 (清流会)
須賀 要子 (市民の会)

産業建設消防委員会 8人

産業経済部、建設部、上下水道部、消防本部及び農業委員会の所管に属する事項

- 委員長 大内 直樹 (清流会)
副委員長 大塚 正俊 (市民の会)
- 委員 三上 英範 (日本共産党)
藤野 英司 (ほんき)
松葉 民雄 (公明党)
奥村 一義 (前進)
林 秀明 (前進)
千木良 孝之 (市民の会)

教育厚生委員会 8人

健康福祉部、教育委員会、市民病院及び小児救急センターの所管に属する事項

- 委員長 山影 智一 (豊の風)
副委員長 古江 信一 (前進)
- 委員 川内 八千代 (日本共産党)
木ノ下 素信 (清流会)
木佐貫 佳子 (市民の会)
相良 亜寿香 (ほんき)
三重野 玉江 (清流会)
淵野 真己 (前進)

広報広聴委員会 9人

多様な広報手段を活用した情報発信、多くの市民の意見や提案を把握するための広聴活動

- 委員長 荒木 ひろ子 (日本共産党)
副委員長 本田 哲也 (清流会)
- 委員 恒賀 愼太郎 (前進)
松葉 民雄 (公明党)
木佐貫 佳子 (市民の会)
相良 亜寿香 (ほんき)
三重野 玉江 (清流会)
山影 智一 (豊の風)
淵野 真己 (前進)

議会運営委員会 9人

議会運営に関する事項

- 委員長 木ノ下 素信 (清流会)
副委員長 大塚 正俊 (市民の会)
- 委員 三上 英範 (日本共産党)
藤野 英司 (ほんき)
小住 利子 (公明党)
奥村 一義 (前進)
林 秀明 (前進)
大内 直樹 (清流会)
須賀 要子 (市民の会)

大分県後期高齢者医療広域連合議会議員

古江 信一 山影 智一

中津市監査委員 (議会選出)

千木良 孝之

中津市土地開発公社 (監事)

角 祥臣

中津市都市計画審議会委員

川内 八千代 小住 利子 古江 信一 本田 哲也 相良 亜寿香

3月議会 一般質問

- ◆令和5年3月議会において、市政全般に対する一般質問が行われました。その中から主な質問を紹介します。(質問順)
- ◆質問のタイトルの中で、色を変えた項目(緑色)についてのみ、質問と答弁の内容を掲載しています。
- ◆QRコードをスマートフォン等で読み込みいただくと、インターネット中継の議員ページにアクセスします。



よしむら なおひさ
吉村 尚久
(新生・市民クラブ)



- 障がいのある人もない人も共に暮らしていけるために
- 地域経済の振興・地域の活性化のために
- 子どもの学びと成長のために

問「コミュニケーション条例」の成果と課題は。

答障がい者団体などとの意見交換会で出された意見をもとに、手話の普及に努めたり、注意力の欠如などの特性を持つ子どもが行方不明になることもある中で、靴につけるGPS等の機器の導入に係る初期費用の助成を提案しています。

問地域におけるボランティアや「おせっかいさん」など、人材づくりをどう進めるか。

答福祉に関する様々な講座や研修等を通じて、地域に関心のある人、身近で困っている人に気づく人を増やしていきたいと考えています。

問教員不足の解消のためにどう取り組むのか。

答教員不足はできるだけ早く改善・解消していかなければならない大きな問題であると言えます。引き続き早期に改善するよう市長会等を通じ国・県へしっかりと要望するとともに、子どもたちにとってよりよい環境が整えられるよう中津市としても取り組んで参ります。



つねが しんたろう
恒賀 慎太郎
(創生なかつ)



- 持続可能なPTA活動へ
- 農業水利の健全な維持管理に向けて市の支援は
- 電動キックボードはサイクリングロードで使えるか

問PTA活動へ参加出来る家庭が、保護者の就労増加や就労時間の変化により減少しています。PTA組織の在り方、規制を教育委員会としてどのように関わっているか。

答PTA「社会教育関係団体」は、公の支配に属さず、他の団体や機関から統制や干渉を受けない組織です。保護者と教職員が協力し、子どもの健全な成長を図る為、保護者に過度な負担が掛からぬように、独自の工夫が必要と考えます。

問農地の宅地化や農業用ため池周辺で住宅化が進んでいます。農家の減少や水利組合の構成員減少により、ため池、水路等の維持管理が厳しくなっております。関係団体に対する市の支援は。

答農業用施設の維持管理の厳しさは、十分理解しております。市として、県と連携し国・県の補助事業や地域の意向に沿った方法を考え、維持管理にあたっては、自治区や水利関係者と協議を行い、地域全体で取り組んでいくことが必要と考えます。



みかみ ひでのり
三上 英範
(日本共産党)



- 子育て世代の支援策を
- 農林業の継続、持続化を
- 津留水路頭首工の復旧を
- ごみ袋有料化の見直し撤回を
- 大軍拡の下、市の果たす役割は

問子育て世代の声に応え、他市に負けず学校給食無償化、18才までの医療費無料を早期に。

答支援策の充実や環境の整備を総合的に取り組み子どもの健やかな育ちの支援強化に努めます。

問存続の危機に直面している酪農家への第2弾の支援策の実施を、またTV放映された山国藤原集落住民への市長の応援のメッセージは。

答国も飼料高騰に対する支援を検討しており、今後も国・県の動向を注視し、畜産振興に努めます。旧郡部の方が安心できるよう、生活に寄り添った支援や各種の振興策を今後も継続してまいります。

問津留水路の復旧を求める声に応えるべきでは。

答受益者の総意を確認したうえで、対応できる事業や応分の負担について協議したいと考えます。

問有料化しなくても、ごみ減量目標達成の可能性を否定していませんので、有料化は見直し撤回を。

答ごみ減量目標は435gとしており、ごみ袋有料化制度などの施策を一体的かつ着実に進めます。



さがら たかのり
相良 卓紀
(清流会)



- 寒波による漏水防止対策について
- 消防署の建て替えについて
- 異次元の人口減少対策について

問漏水の原因と今後の対策をどう考えているか。

答漏水の主な原因としては給湯器まわり、断熱材が入っていない壁の内側や床下での漏水などでした。こうした状況を踏まえ、今までよりもポイントを絞った分かり易い広報に努めたいと思います。

問築50年近くになる消防本署と耶馬溪分署の建て替え計画をどのように考えているか。

答平成24年の豪雨災害では耶馬溪分署も被害を受けました。また本署においても南海トラフ地震に対する備えも必要であり、中津日田道路の開通による管轄エリアの見直しなど、開通効果を最大限に利用した機能的な消防業務を考え、建て替えについては慎重に考えていきたいと思っています。

問人口減少対策のため遊休公共不動産を無償譲渡するなどして有効活用する考えはないか。

答有効活用の提案があれば、その事業内容に応じて通常の貸し付けから減免貸し付け、有償での譲渡から無償譲渡を含め柔軟に対応してまいります。



お す み り と こ
小住 利子
(公明党)



- 住宅セーフティネットの取り組みについて
- 市道沿いの草刈りや清掃活動について
- ごみの清掃・集積について

問 低所得者などの要配慮者支援のため、県内2自治体で設立された居住支援協議会設立の考えは。

答 居住支援協議会の設立につきましては、地域の住宅事情など勘案し、居住支援ネットワークで議論して、地域に合った中津モデルの居住支援が行えるよう協議を進めて参ります。

問 市道沿いの草刈りを要望され、地域は高齢化で思うように対応できない状況、市として今後の草木の維持管理の考えは。

答 草木の維持管理は原則、地元自治会にお願いしています。今後、高齢化が進む中、自治会の地域活動の継続が困難と予測されますので他市の事例等研究して行きたいと思えます。

問 ボランティア袋の小さいサイズの作成について。

答 活動支援として配布しているごみ袋のサイズは45ℓです。今後、どのようなサイズが扱い易いのかなど検討しボランティアの皆さんがスムーズに活動できるよう取り組んでいきたいと思えます。



す が かな こ
須賀 要子
(新生・市民クラブ)



- 安心!元気に子育てできる体制づくりについて
- 教育の多様性について
- 人と動物が安心して暮らすために

問 市役所職員の育休取得率と向上への取組み。

答 中津市職員の令和3年度育児休業取得率は、女性は100%、男性は2.4%となっています。男性職員の取得率向上を全庁的に育児休業等を取得しやすい職場風土づくり意識改革を進めていきます。

問 技能実習生が妊娠出産した時の雇用主への周知は。

答 技能実習生の監理団体や実習実施者に対しても、「妊娠、出産等を理由とした解雇や不利益な取り扱いを禁じる」ことの周知や指導を行い、妊娠した技能実習生への対応や配慮をお願いしています。

問 ふるさと納税を活用し給食費無料等の政策を。

答 貴重な納税寄付は納税者の意向に沿って今後も幅広い子育て政策に活用させていただきます。

問 登下校児童の荷物の軽量化を。

答 今後も必要な対応を取るよう努めてまいります。

問 火葬場の更新時にペット火葬場の計画を。

答 将来的に火葬場の更新等をする際に、必要に応じて検討することになろうかと思えます。



きのした もとのぶ
木ノ下 素信
(清流会)



- 福祉事務所としての役割
・寄り添う相談体制
- 道路横断者の命を守る取組み
- がん検診の受診率向上
・がんに関する知識の普及啓発

問 寄り添う伴走支援についてどのように考えるか。

答 複雑化、多様化した悩みを抱えた人が、社会から孤立せず、支援者や地域とつながり続けることができるよう、一貫して相談に乗る「伴走者」となり得る、地域の人材づくりや福祉専門職への支援等が必要と考えています。令和4年度から実施している*重層的支援体制整備事業は、こういった視点を含んだ事業として、取り組んでいるところです。

問 がん検診の受診率向上、がんに関する知識の普及啓発が必要と思うが、どのように行うのか。

答 がん検診は、がんの早期発見・早期治療のためにとっても重要です。がん検診と特定健診の一体的実施、休日健診の実施など受診しやすい体制の構築や、個別通知や広報等により、がん検診受診の必要性について努めてまいります。



ちぎら たかゆき
千木良 孝之
(新生・市民クラブ)



- 環境問題について
・エコステーションの計画は
- 安心・安全なまちについて
・防災ラジオの配布の拡大
- 人を呼び込む元気なまちづくり

問 小楠コミュニティーセンター、豊田公民館でエコステーションを始めましたが状況は。

答 新たな取組みとして、新聞紙、雑誌、段ボール、紙パック、雑紙をいつでも出せる「古紙エコステーション」を設置。回収状況は、小楠校区が8月より回収、1月末時点の回収量は約7.6tで月平均約1.3t、豊田校区は1月より回収を開始して約1tです。

問 今後のエコステーションの計画は。

答 本年度の設置を含めて、市内15カ所(旧市内11カ所、旧下毛地域4カ所)への設置を予定しており、年度ごとに2~3箇所の設置を予定しております。

問 防災MCA無線が聞こえない地域への防災ラジオの配布をお願いした。検討状況と周知の状況は。

答 防災MCA無線不感世帯の方へは、相談があれば随時対応します。令和5年4月1日号の市報にラジオ配布について掲載し、市民の方へお知らせします。

語句の説明

*重層的支援体制整備事業とは、子ども・障がい・高齢・生活困窮などの分野別の支援体制では対応が難しい、地域住民の複雑化・複合化した支援ニーズに対応できるよう、一体的な支援を実施するための事業。



荒木 ひろ子
(日本共産党)



- 中津市の異次元の子育て支援
- 長生きを喜べる街づくり
- 高規格道路の影響による山国町大勢集落の消滅危機への対策
- ミサイル防災訓練の成果

問 妊娠期から切れ目のない子育て支援中のなか、小学一年生のかけがえのない命が失われ、市民の皆さんの心にも大きな不安と影を落としています。二度と起こさない為の市の支援と決意を伺います。

答 常日頃より切れ目のない支援体制として医療・保健・福祉・教育等の関係機関と顔の見える連携のもとで子どもの健やかな育ちと子育てを支援しています。再発防止に向け最善を尽くしてまいります。

問 山国町大勢集落では、高規格道路の影響で居住が続けられず、今後の営農や農業用水路の維持管理など、集落全体の今後が危惧され、不安を抱えています。県・市による相談支援の体制づくりを。

答 地元の意向をしっかり伺い、地域で住みたい方が住んでいける、また、引き続き農業ができるなど、地域のコミュニティが存続できるように、関係部署と連携して、地元の意向にできる限り沿えるようサポートしてまいります。



大内 直樹
(清流会)



- 子育てしやすい環境づくりについて
- 水道管の凍結対策について
- 市道蛸瀬湯屋線、鶴居小への通学路の安全確保について

問 子どもを児童養護施設等で預かる*ショートステイ・トワイライトステイがあるが、コロナ禍で預かりを断られる場合の対応についていかがか。

答 コロナ禍の状況や施設の利用定員、施設側の理由において、預かりをお断りする場合はありますが、一時預かりや、病児・病後児保育、ファミリーサポート事業などの他の事業や民間の認可外託児所などを紹介して対応しています。

問 2歳児未満の預かりの現状については。

答 別府市の乳児院1か所に対応していますが、令和4年度より市内の2名の里親と委託契約を結び、受け入れる体制を整える事ができました。

問 にしきこども園前から南側、鶴居小学校までの道路に横断歩道はなく、西側に歩道もない、狭い路側帯を歩いて通学している状況改善について。

答 安心して通学できるよう、学校からの要望を頂き、通学路安全対策会議にてグリーンベルトの設置等について対応を協議したいと考えています。



松葉 民雄
(公明党)



- 行政の効率化について
- 産業動物の対策について
- ペットの管理について
- 市の施設有効利用について
- 相続義務化について

問 市民から市報の配布回数について、月二回必要なのか、との疑問と配布にかかる対応に高齢化が進む中で、大変との声を多くの方より聞いております。市の月2回としている理由と月1回ができないのか、市の考えについて伺います。

答 月1回、年12回の発行とする場合は、市報への掲載が間に合わない情報がでてくる可能性があることや、1冊あたりのページ数が大幅に増加して市報の作成スケジュールに影響がでる可能性があります。しかしながら、スマートフォンなどの急速な普及により状況は変化しており、市のホームページなどから情報を得られる市民も多くなってきていると考えております。今後は、市報の発行回数を減らしても問題がないのか、音声版や点字版の市報作成者などの意見もお聞きしながら、市報を月1回発行とした場合の市報の発行時期、市報への掲載を間に合わせるための調整や影響などを検討し、対応を考えていきたいと思います。



川内 八千代
(日本共産党)



- ごみ袋は無料に戻して
- 子育て応援策として給食費無料化・18歳まで医療費無料化、小中学校の入学祝金の支給を
- 使い込み事件の経過を市民に

問 会派が行ったアンケートで、ごみ袋は高い、無料に戻すべきとの意見が多数なので無料化実施を。

答 ごみ袋の料金は期待できる減量効果等から設定しました。ごみ減量・資源化を推進するために、ごみ袋有料化制度等の施策を一体的に進めます。

問 学校給食費無料化と18歳までの医療費無料化は、宇佐市・豊後高田市で実施、小中高の入学祝金は宇佐市で1人5万円が支給されている。中津市でも実施し、子育て応援充実を。

答 幅広く様々な施策展開する考えのもと社会情勢に対応しながら全庁的に子育てしやすい環境づくりに今後も取り組みます。学校給食費については、学校給食法の趣旨に沿った上で今後も市政全般を見据えた適正な判断が求められると考えます。

問 元職員による1,300万円使い込み事件の経過を市報やHPで全市民に知らせるように。

答 議会答弁にて、経過等について丁寧に説明してきております。引き続きしっかり対応します。

語句の説明

*ショートステイ・トワイライトステイとは、保護者が疾病、疲労、仕事その他の理由などにより、家庭での子どもの養育が困難になったときに、一時的に児童福祉施設などで預かりを行う事業のこと。



はやし 秀明
(前 進)



- 市動物愛護条例の制定を
- 新商品の販売拡大の後押しを
- 市ホームページで雇用促進を
- 通りたくなる宮永角木線や地域と進める角木雨水ポンプ場

問 豊かな自然の中で、人も動物もいきいきと暮らすまち中津を目指すため新条例の制定と避難時のワンちゃんガイドラインの策定を検討すべきでは。

答 中津市環境美化に関する条例の中で、飼い主の適正な管理等を定めているが、新たな条例制定やガイドライン策定は必要性等をよく研究します。

問 テストマーケティングとして、新商品の和菓子・ケーキやパン等を集めたイベントの企画を。

答 新商品の開発は重要であり、今後中津ブランド構築の中で紹介する機会の創出を図ります。

問 飲食業等の雇用促進のため、情報発信の強化を。

答 市は企業情報提供サイトを運営しており、今後は飲食業をはじめ幅広く積極的な周知を行います。

問 市民の安全のため、親しまれる事業が進められているが今後も配慮した対応について。

答 今後も地域の方や中津祇園関係者の皆さんとの意見交換等を通じて、可能な限りご意見・ご要望を尊重し、愛着の持てる整備に努めます。



ほんだ 哲也
(ゆうぎ)



- 特殊詐欺被害対策について
- ごみ袋有料化とごみ分別の効果について
- 市の道路整備方針について

問 中津市内の特殊詐欺被害の現状と対策は。

答 令和4年は17件、金額約850万円で、令和3年の9件、約360万円から大幅に増加しています。効果的対策として迷惑電話防止機能付き電話機購入費の補助で、令和5年度からは条件緩和し65才以上の高齢者が含まれる世帯が対象になります。

問 指定ごみ袋の価格設定の根拠は。

答 燃やすごみの20%以上の減量効果が期待できる水準で「1ℓあたり1円」の設定としました。

問 指定ごみ袋の特徴（環境性能）は。

答 温室効果ガス削減を目的に*バイオマスプラスチックを25%含有した袋を県内初で導入しました。

問 スーパー等でレジ袋として1枚売りの検討は。

答 レジ袋を買わないで済むというメリットがあり、他市の事例などを参考に課題を整理します。

問 通学路の歩道整備、グリーンベルト設置基準は。

答 「通学路安全対策会議」での合同点検により、危険性等を踏まえ優先的に対応しています。



くさ の しゅう いち
草野 修一
(前進)



- 山国地域存続のシナリオ観光振興予算の内容について

問 「やばけい遊覧」や「不滅の福澤プロジェクト」等の事業からでは、山国の振興には効果が見えてこないが、どのように考えているか。

答 「日本遺産やばけい遊覧」は、平成29年4月に日本遺産に認定され、これを機にさらに広く耶馬溪の魅力を発信しています。効果については、温泉宿泊施設「やすらぎの郷やまくに」の利用者数で見ますと、平成28年度が33,891人、令和元年度が42,914人で、コロナ禍の影響を受ける前は利用者数が増えていますので、波及効果があったと考えています。また、「やばはく春2023」では、猿飛千壱峡周辺の散策やサイクリングの体験プログラムが生まれ、予約で埋まっています。「不滅の福澤プロジェクト」についても、福澤諭吉先生の思想を後世に語り継ぎ、故郷である中津市を広く発信しています。「山国川上下流域一体となった観光振興」を図るうえで「やばけい遊覧」、「不滅の福澤プロジェクト」を活用してまいります。



み え の たま え
三重野 玉江
(清流会)



- 保育、教育現場の課題
- あらゆる場面で*メタバースの活用を検討は
- これからの観光を考える
- 住み続けたいまちづくり

問 中津市としても市の玄関口だと意識している中津駅について、訪れてよかったと思ってもらえる観光プランの構築強化、また駅の整備はどのように考えているか。

答 中津の魅力を存分に味わっていただくための「中津駅から始まる城下町観光」の推進や、中津駅構内の装飾で観光客おもてなしの充実を図っています。駅の整備についてはJR九州等関係機関との協議を継続して行っています。

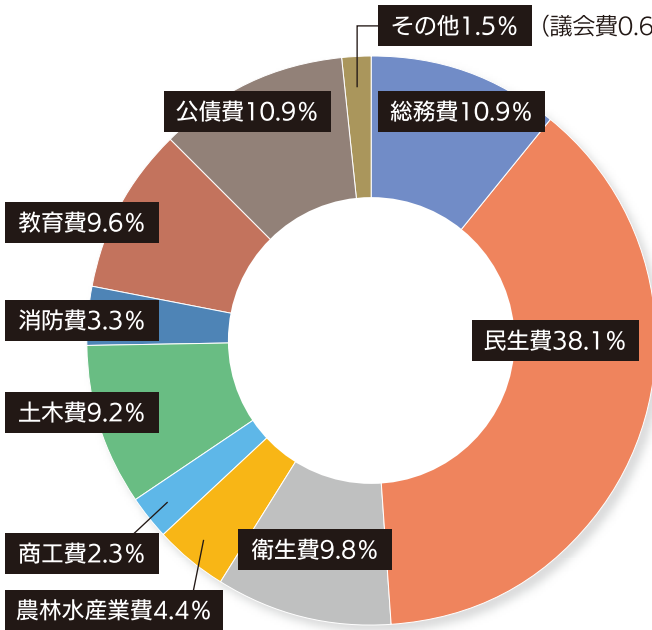
問 中心地であるが高齢者も多く住む豊田校区の暮らしについて、駅周辺にお住まいの方から、宮島の金剛川西公園歩道が歩きにくく危険だと相談を頂いたが、把握しているか。

答 ご指摘の歩道は市道蛭子町2号線の歩道で、平成24年度にウッドチップ舗装され10年が経過しています。現状はウッドチップがはがれ、点字ブロック等の段差も生じているため、来年度以降全体の舗装補修を検討しているところです。

語句の説明

*バイオマスプラスチックとは、植物由来の原料で作られた環境への負荷が少ないプラスチック素材のこと。
*メタバースとは、インターネット上に構築された仮想空間のこと。

令和5年度 中津市一般会計予算



432億5,453万8千円

前年比
3億7,845万7千円増額 (+0.9%)
事業の一部をご紹介します。



総務費

◆本庁舎機械棟整備事業【3億6,172万円】

*本庁舎は、災害発生時に、災害対策本部を設置する防災拠点となりますが、洪水や高潮による浸水想定区内に位置しています。浸水被害が発生した場合には、本庁舎地下に設置している電気設備等が損傷し、災害対策本部としての機能低下を生じる可能性があります。本庁舎地下に設置してある電気設備や空調設備等を地上に再配置するため、機械棟を新築します。

*本庁舎の電源設置等の配置見直しを行い、大規模災害発生時にも、災害対策本部としての機能を最大限発揮できるよう防災強化を図ります。

◆外国人相談窓口設置【1,180万円】

*近年、市内では技能実習生などを中心に外国人居住者が増加していることから、外国人の方が暮らしの様々な困りごとを相談できる一元的な窓口を設置します。相談内容に応じて支援窓口へつないだり、適切な情報提供を行います。平日の日中に働いている人たちも相談しやすいように、夜間や休日も対応します。



民生費

◆ヤングケアラー支援体制強化事業【248万円】

*親の介護や幼いきょうだいの世話など、年齢に見合わない重い責任や負担を負うことで学校生活や身体に影響を及ぼすヤングケアラーの早期発見・早期支援につなげるため、コーディネーターを1名配置し、啓発活動や、教育委員会等関係機関と連携した支援体制を構築します。



衛生費

◆プラスチック資源化処理事業【3,267万円】

*令和3年7月から収集を開始した資源プラ（容器包装プラ）に加え、現在「燃やすごみ」として焼却されている「製品プラスチック」を分別収集し、リサイクルすることで、ごみ減量・資源化の推進、更なる温室効果ガス削減を目的に、令和5年4月より「製品プラスチック」の分別収集を実施します。

農林水産業費

◆市民おさかな感謝デーイベント事業【211万円】

- * 漁業者や仲買人、水産物小売業者などによって、市内外の消費者に地元の魚の美味しさや魅力を発信して消費につなげるイベントを開催します。本イベントは令和6年度に大分県内で開催される「第43回全国豊かな海づくり大会」への機運醸成も目的としています。



商工費

◆“なかつ逸品”のすゝめ事業【140万円】

- * 中津の有名な銘産品といえばからあげや鰻などが知られていますが、まだまだ多くの銘産品やそれを作り出す技術が存在します。そのような銘産品や技術を、地元だけでなく、市外のたくさんの人に知ってもらうための新たなブランド推進事業を行います。



土木費

◆ダイハツ九州スポーツパーク大貞 スケートボードセクション設置事業【1,658万円】

- * 令和4年度から整備をしているダイハツ九州スポーツパーク大貞内のスケートボードエリアに、愛好者が存分に利用できる環境づくりと利用促進のためにセクションを設置します。
- * 障害物の無い“初心者用エリア”とセクションを設置する“中～上級者用エリア”を設けることで、習熟度に合わせて長く利用できるとともに、多くの方が満足できる環境が整い、周辺地域からの利用も期待できます。



消防費

◆海拔表示板更新事業【294万円】

- * 10年前に設置した海拔表示板の約500箇所の更新と併せて、表示内容の多言語化や、二次元バーコードを通じた防災ポータルサイトおよび防災マップWEB版への誘導を図ります。
- * 30年以内に発生すると言われる巨大地震への備えの周知と併せて、近年増加している外国人が災害弱者になることを防ぐ効果が期待されます。



教育費

◆AIドリル導入事業【1,986万円】

- * 児童生徒一人ひとりに合った個別最適な学びの実現と、知識・技能を中心とした基礎学力の定着を効率的・効果的に図るため、AIドリルを導入します。今回導入するAIドリルは、児童・生徒の間違いの原因をAIが解析し、搭載している数万問から一人ひとりに個別最適化された問題を出題することができるアプリケーションです。



AIドリルを活用する学生

◆耶馬溪公民館整備事業【2億4,647万円】

- * 耶馬溪公民館は昭和48年に建設され、老朽化が進み、耐震性の問題や過去の水害時には施設の一部が浸水するなど、安全面でも課題を抱えていました。新たな公民館については、地盤高を耶馬溪支所駐車場の高さまでかさ上げし、災害時の避難場所として防災機能を高め、図書館や地域住民の生涯学習活動の拠点としての整備を行っていきます。



耶馬溪公民館（完成予想図）

3月議会で決まった内容

令和5年3月議会は、2月20日から3月23日までの32日間にわたり開催されました。審議の結果、予算関係議案22件、条例関係議案16件、その他の議案3件、合計41件を可決、人事案件9件を同意し、意見書2件を原案通り可決し、決議1件を継続審査としました。以下にその一部をお知らせします。(詳細はホームページをご覧ください。)

補正予算

- ◆令和4年度中津市一般会計補正予算(第8号)
*物価高騰対策として、地域経済の活性化のためプレミアム商品券第6弾の発行や、学校給食の提供を確保するための支援などを行う経費等
- ◆令和4年度中津市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)
- ◆令和4年度中津市農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)
- ◆令和4年度中津市介護保険事業特別会計補正予算(第2号)
- ◆令和4年度中津市サイクリングターミナル事業特別会計補正予算(第1号)
- ◆令和4年度中津市後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)
- ◆令和4年度中津市ケーブルネットワーク事業特別会計補正予算(第1号)
- ◆令和4年度中津市病院事業会計補正予算(第2号)
- ◆令和4年度中津市診療所事業会計補正予算(第1号)
- ◆令和4年度中津市水道事業会計補正予算(第1号)
- ◆令和4年度中津市下水道事業会計補正予算(第2号)
- ◆令和4年度中津市一般会計補正予算(第9号)

当初予算

- ◆令和5年度中津市一般会計予算
*主要事業については、8ページから9ページに掲載しています。
- ◆令和5年度中津市国民健康保険事業特別会計予算
- ◆令和5年度中津市介護保険事業特別会計予算
- ◆令和5年度中津市サイクリングターミナル事業特別会計予算
- ◆令和5年度中津市後期高齢者医療特別会計予算
- ◆令和5年度中津市ケーブルネットワーク事業特別会計予算
- ◆令和5年度中津市病院事業会計予算
- ◆令和5年度中津市診療所事業会計予算
- ◆令和5年度中津市水道事業会計予算
- ◆令和5年度中津市下水道事業会計予算

その他

- ◆市道の路線廃止について
- ◆市道の路線認定について
- ◆中津市議会会議規則の一部改正について

条例

- ◆農業集落排水事業及び小規模集合排水事業の地方公営企業法適用化に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について
- ◆中津市避難行動要支援者名簿及び個別避難計画に関する条例の制定について
- ◆中津市事務分掌条例の一部改正について
- ◆中津市職員の定年等に関する条例の一部を改正する条例及び中津市の職員団体のための職員の行為の制限の特例に関する条例の一部改正について
- ◆中津市消防団条例の一部改正について
 - * 国が定める非常勤消防団員の報酬等の基準の一部改正に伴い、非常勤消防団員の報酬を年額報酬と出勤報酬に区分するとともに、その処遇改善を実施するための条例改正
- ◆道の駅なかつの設置及び管理に関する条例の一部改正について
- ◆中津市営住宅の設置及び管理に関する条例の一部を改正について
- ◆中津市国民健康保険税条例の一部改正について
- ◆中津市手数料条例の一部改正について
- ◆中津市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部改正について
- ◆中津市福祉の里づくり施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について
- ◆中津市国民健康保険条例の一部改正について
- ◆中津市職員の給与に関する条例等の一部改正について
- ◆中津市議会の個人情報の保護に関する条例の制定について
 - * 個人情報の保護に関する法律の一部改正に伴い、議会における個人情報の適正な取扱いに関し必要な事項を定めるための条例制定
- ◆中津市議会基本条例の一部改正について
 - * 重大な感染症のまん延、災害等の発生、出産、育児、疾病等、やむを得ない理由により議員が会議の開催場所に参集することが困難と認めるときにオンラインによる方法で委員会への出席を可能とするための条例改正
- ◆中津市議会委員会条例の一部改正について

人事

◆中津市教育長の任命について

ふるぐち のぶひさ 氏 (66歳) (加来)
古口 宣久

◆中津市固定資産評価審査委員会委員の選任について

まつばら みちあき 氏 (66歳) (三光)
松原 道昭

はらだ みゆき 氏 (63歳) (三光)
原田 みゆき

ならはら のぶあき 氏 (68歳) (本耶馬溪町)
榎原 信明

いのうえ のぶたか 氏 (67歳) (本耶馬溪町)
井上 信隆

よしだけ えいじろう 氏 (69歳) (耶馬溪町)
吉武 英二郎

なかしま たかつね 氏 (67歳) (耶馬溪町)
中島 敬恒

しばや よしあき 氏 (69歳) (山国町)
渋谷 禎昭

ふじわら とみお 氏 (64歳) (山国町)
藤原 十三生

* () 内の年齢は議案提出時の年齢

報告

◆専決処分報告について (和解及び損害賠償の額の決定)

* 職員の公務中の交通事故に伴う和解及び損害賠償額の決定

◆専決処分報告について (和解及び損害賠償の額の決定)

* 緑地管理者としての和解及び損害賠償額の決定

◆令和4年度中津市土地開発公社事業計画補正及び補正予算の報告について

◆令和5年度中津市土地開発公社事業計画及び予算の報告について

意見書

◆東九州新幹線の早期整備と実現を求める意見書

◆带状疱疹ワクチンへの助成並びに定期接種化を求める意見書

以上2件の意見書は原案の通り可決し、関係機関へ提出しました。

令和5年6月議会定例会の予定

6月	12日(月)	本会議「開会・会期・議案上程」	
	16日(金)	本会議「一般質問」(4日間)	
	19日(月)		
	20日(火)		
	21日(水)		
	26日(月)	本会議「議案質疑」	
	27日(火)		総務企画環境委員会
28日(水)	常任委員会	産業建設消防委員会	
29日(木)		教育厚生委員会	
7月	3日(月)	本会議「自由討議」	
	5日(水)	本会議「委員長報告・質疑・討論・採決・閉会」	

★インターネット議会放映(録画)は、いつでも視聴できます。

本会議の映像をパソコンやスマートフォンよりインターネット上でご覧いただけます。

ライブ配信(生中継)と録画配信で、録画配信には、見たい映像を日付や議員名等から検索できる機能をつけています。

インターネット放映は

[中津市議会HP](#)

[中津市 議会中継](#) よりご覧ください。



生中継中は **LIVE** アイコンが点滅します

各議員の一般質問、代表質問、議案質疑の内容につきましては、市議会日程の該当日の約2日前に市議会ホームページでお知らせいたします。

【QRコード】

自由討議

◆異次元の子育て支援策への中津市議会の提言

- ①賃金アップで結婚できるように
- ②保育施設と期間を十分に
- ③保育園から高校まで教育費補助充実
- ④大学、短大、専門学校の入学金、学費の減免、奨学金は給付型に

(補足説明者：荒木ひろ子議員)



以上の1件について自由討議を行いました。

決議

◆「異次元の子育て支援」の実施を求める決議

以上1件の決議を継続審査としました。

◆賛否の分かれた議案

- [議第12号] 令和5年度中津市一般会計予算
- [議第13号] 令和5年度中津市国民健康保険事業特別会計予算
- [議第14号] 令和5年度中津市介護保険事業特別会計予算
- [議第16号] 令和5年度中津市後期高齢者医療特別会計予算
- [議第20号] 令和5年度中津市水道事業会計予算
- [議第46号] 中津市職員の給与に関する条例等の一部改正について

(個人ごとの表決結果を賛成○、反対×、棄権ー、欠席は欠で表しています。)

議案番号	議決結果	前進					ゆうき			新生・市民クラブ			清流会			日本共産党			創生なかつ		公明党				
		古江 信一	草野 修一	角 祥臣	高野 良信	林 秀明	藤野 英司	中西 伸之	本田 哲也	山影 智一	吉村 尚久	大塚 正俊	千木 孝之	須賀 要子	相良 卓紀	木下 素信	三重野 玉江	大内 直樹	荒木 ひろ子	川内 八千代	三上 英範	中村 詔治	恒賀 慎太郎	松葉 民雄	小住 利子
議第12号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○
議第13号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○
議第14号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○
議第16号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○
議第20号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○
議第46号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○

※上記以外の議案(議員提出議案を除く)については、全会一致で原案可決となりました。

なお、議長は採決に加わらないため斜線としています。